

みんなで支えよう 大切な人

高齢者いきがい課 ☎224-5809

トキノ家の認知症介護奮闘記その7

介護保険の申請をし、認定調査を受けたヤスヨさん。ヒロシさんは、主治医意見書を作成してもらった時、妻のヤスヨさんの気になる症状について話しをしました。すると、主治医からは、専門の医療機関を受診することを勧められました。ヒロシさんは以前受けた認知症相談会で、認知症疾患医療センターの相談員からも受診を勧められていたことを思い出しました。そこで、

ヒロシさんは認知症疾患医療センターへ連絡し、ヤスヨさんは、受診することになりました。

認知症と言っても、その原因はさまざまです。脳内のたんぱく質が変性し、神経細胞が破壊されて起こるアルツハイマー病や、脳の血管が詰まったり破れたりすることにより脳細胞が破壊される脳血管疾患が原因となるものなどがあります。原因によって治療方法などが異なるので、専門医療機関での受



診は大変重要です。

ヤスヨさんは、認知症疾患医療センターで、CT検査など脳の状態を確認する検査

や、血液検査など全身の健康状態を確認するための検査を受けました。

家庭教育のスズメ

いきいき子育て 親育ち⑦

地域教育支援課

☎224-6086

読書は、想像力や考える習慣を身に付け、豊かな感性を育てます。絵本や本には、人の心を成長させてくれる大切な出会いがあります。今回は、絵本や本との出会いについて考えていきます。

絵本との出会い

親のぬくもりを感じながら絵本に接し、一緒に共感し合うひとときは、子どもの心を豊かにする貴重な時間になります。



- 寝る前などに、読み聞かせの時間をつくり、絵本に親しむ習慣を身に付けましょう
- お父さんやお母さんの思い出に残る絵本などを読み聞かせてあげましょう
- お父さんやお母さんの声で読み聞かせをしてあげましょう

本との出会い

多くの人との出会いが、その人の成長を促すように、さまざまな本との出会いは、子どもの心を育て、人生をより深く豊かなものにしてくれます。

- 親も一緒に本を読む工夫をし、子どもが読書の楽しさと出会えるきっかけをつくりましょう
- 親が読書をする姿を子どもに見せ、子どもが本を身近に感じられるようにしましょう

- 小中学校の国語の教科書の中では、たくさん本を紹介しています。参考にしてみましょう



絵本や本は、直接体験できない世界へ案内してくれます。ここでは、想像を広げて、さまざまな世界を楽しむことができます。また、新しい知識や考え方に会ったきっかけにもなります。絵本や本との出会いを大切にしましょう。

ごみ処理とぴくくす 気持ちの良い生活環境づくり

資源循環推進課 ☎239-6267

平成24年度に不法投棄されたごみの件数は、市で回収したもので約300件ありました。

人目がなく、雑草などが生い茂る場所は、ごみが捨てられやすくなります。また、びん・缶などの小さなものでも放置されていると、ごみを捨てられやすい環境となり、さらにごみが増えてしまうといわれています。地域をきれいに保つことは、気持ちの良い生活環境をつくるだけでなく、不法投棄の予防にもなります。

市では、地域の美化活動を推進するため「環境美化活

動支援制度」を設け、清掃活動を行う団体に対し、清掃用具の無料貸し出し等の支援を行っています。

皆さんも、日頃から環境美化に取り組み、不法投棄を予防するとともに、きれいで気持ちの良い生活環境をつくってみませんか。

環境美化活動への支援については4ページをご覧ください。





市長からの手紙

31 こども医療費の無料化

本年市議会第4回定例会に「こども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例」を上程し可決されました。

来年1月1日から、中学3年生までのこどもの通院医療費を無料化する(本人負担となる保険診療の一部負担金を市が支給負担する)ことを内容とする条例改正です。

こども医療費の無料化は、各自治体の自主的な取り組みです。平成21年、私が市長に就任した当時は、川越市は入院医療費は中学3年生まで無料化されていましたが、通院医療費の方は、小学校就学前のこどもまで無料という状況でした。そこで、平成22年7月からは小学3年生まで、平成24年10月からは小学6年生ま

で通院医療費の無料化を進めてきました。平成26年1月1日からは中学3年生まで通院医療費を無料化して、中学3年生までの医療費は入院・通院にかかわらず原則無料化されます。

今回の中学3年生までの通院医療費の無料化は、財政的には年間約1億5千万円の支給増となり、0歳から15歳までのこども医療費について市からの支給総額は平成26年度には年間約12億4千万円となる見込みです。

なお、原則窓口支払いがなくなるやり方で、医療費助成をすると、国民健康保険に出ている国庫支出金が減額されるという市にとっての不利益があります。こども医療費の問題は、少子化対策の一環として国が推し進める必要があると考えられることから、国庫支出金減額算定措置の廃止、国によるこども医療費助成制度の創設について、中核市市長会から毎年国に対して要望しています。

こども医療費の無料化拡充は、私の掲げた大きな政策の一つです。それが、市議会の協力を得て実現でき、政策に一つの区切りを迎えることが出来ました。

川越市長 川合善明

*こども医療費の無料化について詳しくは、3ページをご覧ください。

小江戸川越みどころ90観光コース 6

観光課 224・5940

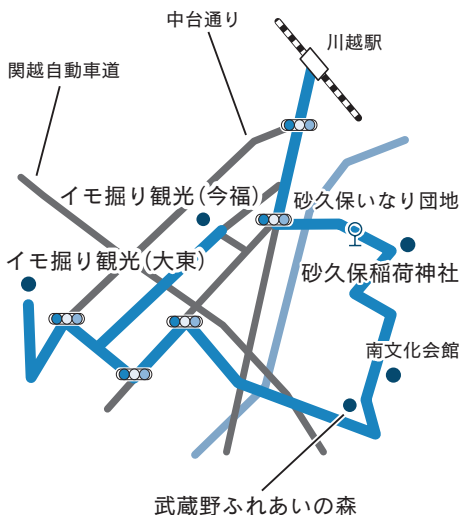
今回は、「武蔵野ふれあいの森と野仏散策コース」を紹介します。

川越駅東口から市内循環バス「川越シャトル」に乗り、「砂久保いなり団地」のバス停で下車します。バス停から東へ向かうと砂久保稲荷神社が見えてきます。神社内には、川越夜戦で上杉憲政が北条氏と争った際に陣を構えたと言われている「砂久保陣場跡」があります。砂久保稲荷神社から南に約20分歩くと、「武蔵野ふれあいの森」が広がります。昔ながらの武蔵野の面影を残す広大な雑木林には、遊歩道が整備されています。森の中には、赤い手編みの前垂れを付けた馬頭観音がひっそりとたたずみ、野鳥なども多く生息しています。森林浴が楽しめる絶好の癒しスポットとなっています。

この先西へ向かうと味覚の秋が待っています。大東地区と今福地区にはイモ掘り農園が多くあり、9月中旬から11月上旬までサツマイモの収穫体験ができます。散策の最後に、収穫の秋を楽しむのもいいですね。

90コースは市ホームページで確認できます。ご利用ください。

武蔵野ふれあいの森と野仏散策コース



川越シャトルは、川越駅東口から33系統にお乗りください